

大久保花たより

大慶寺住職

阿部雄山

NO 4 10月25日

9月14日墓地の整備協力ありがとうございました。

○参加者23名

当初予定された15日は大久保町内会の奉仕作業となり、急遽14日に変更されましたが、多くの方に参加いただきありがとうございました。今年植えた樹木の管理のつもりでしたが、残念なことには今年植えた桜はほとんど幹が同じような形で折れていました。鹿に折られたと思われます。墓地の桜が成長して八幡社の境内にある山桜のようなすばらしい形になればいいと思います。また、他の木も今年の日照りでだいぶ枯れてしまいました。入り口のドウダンツツジは5本とも元気に成長しています。きっとモミジの日陰に植えたからでしょう。毎年50本ずつ植えたら10年で500本という私の計画は初年度で潰えました。がっかりしましたが、そんなにうまくいくわけがないと気持ちを切り替えました。今年もグリーンバンクから無償で苗木の配布の注文があると思います。今年同様に来年も注文したいと思いますので、来年も植栽の協力をお願いします。

なお、グリーンバンクの希望が回覧で回りますのでご覧になり墓地に植えたい樹木がありましたら申し出下さい。



幹が折れた桜



枯れてしまった桜



5本残ったドウダン

○参詣用水屋完成

5年前に墓地に置いた参詣用流しがイノシシに破損され不自由をおかけし、早急に修繕すると皆さんに申し上げたまま時間が過ぎてしまいました。今回、皆さんから催促され遅ればせながら写真のような屋根付きの参詣用の水屋が完成しました。参詣の折ご利用下さい。

この工事についての経費につきましては、現在墓地に石塔があるお宅を中心に均等にご負担いただきたく次のように致しました。建立の趣旨（墓地への参拝を便利にする）をご理解いただきたくご負担をお願い申し上げます

・負担金算出方法

総工費119,630円

(内訳北谷建設55,120円

西沢左官58,000円

吉筋機工6,510円)

墓地に石塔があるお宅35軒

1軒当たりの負担額3,418円

1軒当たりの集金額4,000円

集金総額が140,000円となり差額は20,370円となりますが、この差額につきましては備品代、修理代等のランニングコストにしたいと思います。

尚、会計につきましては「墓地共同会計」の口座を設け住職が会計を担当し、総代の監査を受け施食会で文書で報告することと致します。12月のお経にお伺いした時に集金させていただきたいと思います。負担は今年のみとし、次年度以降については現在考えておりません。



○電話連絡の確認を

お彼岸のお寺詣りに来た方から「お墓に行ったらお墓の周りがきれいになっていた。15日が雨だったので来れなかったが、いつやった？」と言われました。当初予定された14日への変更の連絡を9月に入ってすぐしました。しかし、確認すると8コースある連絡網のうち3コースは電話連絡が回っていませんでした。今年の正月の年頭の挨拶でも申しましたが、この「大久保花の会」の墓整備はボランティア活動ですので、参加はノルマではありませんし、参加は自由です。参加者の中には「自分の先祖が眠り、将来は自分が入る墓地だから整備するのが当然」と言ってくれた方もいました。また、参加できなかった人が、参加したかったと言う声も聞かれました。数日前には確認の電話もしていますので連絡をお忘れなくお願いします。

今後の予定

来年26年4月初旬桜・他苗木の植栽

準備物鋤、鎌、かけや（小型）等